

平成 26 年度 第 1 回環境マネジメントシステム改善委員会議事録

- 日 時 : 平成 26 年 6 月 20 日(金) 10:30~12:05
場 所 : 生物資源科学部 1 号館 2 階 203 会議室 (教授会会場)
出席者 : 辻 敏明委員長, 巢山 弘介, 飯野 公央, 熊丸 真太郎, 長屋 敦,
谷口 隆雄, 西脇 宏, 山田 智志 (西村 浩二委員代理), 山本 晃,
堀池 幸浩, 福間 栄子 (為石 勝美委員代理), 米原 昌隆, 岡本 直之,
島田 萌実 (伊藤 なつみ委員代理), 小豆澤 伸司 (湊 直樹委員代理),
江畑 勲 (安達 知弘委員代理), 御輿 文雄
欠席者 : 小村 陽悦,
陪 席 : 川上 直美, 野津 賢治, 今井 恭子, 大野 瞳
事 務 : 百合澤 彰, 青木 孝恵, 小澤 崇良, 上野 和将, 木村千寿子

確認事項 :

1. 委員の交代について

委員長より, 平成 26 年 4 月 1 日人事異動等による委員の変更について, 名簿に基づき紹介があった。交代になった委員より, 順次自己紹介を行った。

2. 平成 25 年度第 2 回 EMS 改善委員会議事録 (案) の確認

委員長より, 前回委員会議事録 (案) について, 修正等ご意見を 24 日までに事務局へ連絡いただきたい旨, 確認依頼があった。

議 題 :

1. 平成 25 年度活動報告にかかる評価原案について

委員長より, 各部局等から平成 25 年度に取組んだ活動に対する報告書の提出があり, 内容について専門委員会で確認し, 評価原案の作成をした旨説明があった。

評価原案について, 巢山専門委員会委員長から, 評価の考え方として, 活動の成果ではなく, 項目ごとに P-D-C-A サイクルが回っているかどうかを判断基準としたことが述べられた後, 資料に基づき評価内容の説明があった。

委員長より, 本日提案した原案について, 委員会として修正が必要な部分があれば, 24 日までに事務局へ意見を提出いただきたいと依頼があった。

今後のスケジュールについて, 最終的な評価結果を 6 月 30 日までに各部局等に対し通知し, 各部局において内容を確認の上, 不服の申し立ては 7 月中に不服内容等を提出することとなった。なお, 提出された不服内容等のうち, 文言の修正は行うが, 評価の内容に係るものについては両論を併記することが確認された。また, 評価結果は 9 月初めに行う予定の学長マネジメントレビューの際に使用するが, 学外への公表をどこまでするかは別途検討することが確認された。

委員長より, 本年度初めての試みであり, 取組計画には無かったが実施内容が報告されたところ, また, 計画はあったが報告が無いところがあり, 方法事態が浸透していないため, この方法が良いかどうかの検証も必要であることが述べられた。

2. 「環境報告書 2014」の作成について

委員長より、報告書の原稿については議題 1 で各部局等から提出された昨年度の活動内容報告書を利用する予定であると説明があり、資料のとおり目次(案)が提示された。

このうちトピックスについては、報告書作成者が特に広く広報したい旨自薦されたものの、委員長、副委員長が相談の上推薦したもの及び出雲キャンパスからの内容としたい旨提案があり、了承された。

また、学生 EMS 委員より資料に基づき「ビビッとあーとコンテスト」の実施状況の報告並びに投票結果が述べられ、表紙となる作品の紹介があった。

委員長より、今後のスケジュールの説明と第三者評価について、外部委員へ再度執筆依頼があった。

あわせて事務局より、前回の委員会の際に委員から質問があった、環境報告書の公表時期を定めた法律等について説明を行った。

3. 平成 26 年度島根大学における節電取組計画（夏季）について

委員長より、本年度も政府の示す「2014 夏季の電力需給対策について」を踏まえて、「本学における節電の取組実行計画（夏季）」を策定し、18 日に開催された役員会で了承されていることが述べられた。

節電の目標値及び具体的な取組実行計画について、米原エネルギー管理員より説明があり、内容について了承された。

委員長から、本件については、6 月中に各部局等の長へ実行及び周知について通知をするので、無理のない範囲で取組んでいただくよう依頼があった。

飯野委員より、エアコンの設定温度について質問があり、大きい教室ではリモコンの設定温度が 28℃だと室温は 30℃を超え授業に支障がある旨意見があった。エネルギー管理員から、実行計画には管理をする部局等の立場として室内温度管理設定 28℃に統一した記載としているが、実態に応じて臨機応変に対応いただきたいと説明があった。

4. その他

なし

報告事項 :

1. 平成 26 年度各部局等の活動計画について

委員長より、本年度の各部局等における EMS 実施内容計画が提出されたので、資料のとおりまとめた旨説明があった。これについては、議題 1 で検討した昨年度の実績報告とその評価結果を踏まえ、適宜変更していただきたいと依頼された。

熊丸委員より、平成 26 年度のエネルギーの全体目標が、今回提示された節電取組計画に沿ったものとなっているため、年度初めに部局の取組計画が出せないと指摘があった。この指摘については、次年度以降の全体の目的目標を策定する際に検討が必要であるが、今年については年度当初計画を立てることができなかつたとしても、議題 3 の通知を受けて、部局等での活動計画を変更して実施していただきたいと依頼があった。

なお、島根県・松江市の年度ごとの計画と評価については、どちらも評価が次期の開始以降に出るが、実際には年度当初より目標を立て取組んでおり、評価内容を受け進捗

状況によっては年度途中で計画の見直しを行っていることが紹介された。

2. 学生 EMS 委員会委員の委嘱について

委員長より、本年度 EMS 学生委員会委員として活動の意思表示をした在学生及び新入生 30 名に対し、6 月 18 日に市民学生交流ハウスにおいて委嘱状を交付した旨報告があった。

3. その他

○キャンパス一斉清掃について

例年 6 月に実施しているキャンパス一斉清掃について、本年度は 7 月 2 日（水）の昼休みに実施することの報告と協力依頼があった。